



平成28年11月11日

各位

会社名 株式会社 ニックス
代表者名 代表取締役会長 青木 伸一
(JASDAQ・コード4243)
問合せ先 取締役 兼 グローバル管理本部長
先本 孝志
電 話 045-221-2001

通期連結業績予想と実績値との差異および 個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年9月期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）の業績につきまして、平成28年5月12日に公表いたしました連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせいたします。また、個別業績における前年実績値との差異についても併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想と実績値との差異について

平成28年9月期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）通期連結業績予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,100	百万円 251	百万円 244	百万円 202	円 銭 87.11
今回実績値 (B)	3,950	113	127	102	44.10
増減額 (B-A)	△150	△138	△117	△100	
増減率 (%)	△3.7	△54.9	△47.6	△49.3	
(ご参考) 前期実績 (平成27年9月期)	4,390	378	416	371	160.67

(差異の理由)

売上高の減少の主な理由は、当社の主要顧客であるOA機器業界での複写機向けプラスチック精密成形部品、ならびに住宅設備業界でのプラスチック成形部品の製品需要が見通し以上の落ち込みを示したこと、および、当社の在外連結子会社等の収益および費用の円高への換算において、決算日の直物為替相場が予想レートに対し短期的に円高に振れた影響が決算に反映されたためであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の減少の主な理由につきましても、上記と同様、売上の減少および円高の影響によるものであります。

2. 通期個別業績の前期実績値との差異について

平成28年9月期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前期実績値（A）	百万円 4,107	百万円 338	百万円 404	百万円 351	円 銭 87.11
当期実績値（B）	3,726	129	113	110	47.67
増減額（B－A）	△381	△209	△291	△241	
増減率（%）	△9.3	△61.8	△72.0	△68.7	

（差異の理由）

売上高の減少の主な理由は、当社の主要顧客であるOA機器業界での複写機向けプラスチック精密成形部品、ならびに住宅設備業界でのプラスチック成形部品の製品需要の見通し以上の落ち込みによるものであります。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の減少の主な理由は、売上高の減少に伴うものであります。

※なお、本日、平成28年9月期決算短信（連結）を公表しておりますので併せてご参照ください。

以上